

投資信託を活用した資産運用について

2022年5月
大和証券株式会社
資産管理アドバイザー部

投資信託 買付ランキング① (2022年4月)

	投資対象	ファンド名
1	米国株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信
2	世界株式	フィデリティ世界バリュー株式ファンド 愛称 : Value of Values
3	世界株式	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド
4	世界株式	バロン・グローバル・フューチャー戦略ファンド
5	米国株式	netWIN GSテクノロジー株式ファンド

投資信託 買付ランキング② (2022年4月)

	投資対象	ファンド名
6	商品 (コモディティ)	ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド
7	世界株式	サイバーセキュリティ株式オープン
8	世界株式	フード・イノベーション厳選株式ファンド 愛称：世界の食卓
9	国内リート	ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)
10	世界株式	アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド

フィデリティ世界バリュー株式ファンド (愛称: Value of Values)

Aコース(年2回決算・為替ヘッジあり)/Bコース(年2回決算・為替ヘッジなし)/Cコース(毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり)/Dコース(毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし)

ファンドの主な特色

- ① マザーファンドを通じて、主として世界（日本を含む）の上場企業の株式に投資を行ないます。
- ② 「本来の企業価値＝バリュー」が市場で過小評価されている企業を徹底的に見極めて投資します。
- ③ 決算頻度や為替ヘッジの有無の異なる、4本のファンドがあります。

基準価額・純資産総額の推移



※上記はフィデリティ世界バリュー株式ファンド (愛称: Value of Values) Bコース (年2回決算・為替ヘッジなし) の推移です。
※当ファンドは、2022年4月末現在において分配を行なっていません。

組入れ上位銘柄

2022年2月末現在

	銘柄名	国	業種	比率
1	ヘス	米国	エネルギー	1.2%
2	エジソン・インターナショナル	米国	公益事業	1.2%
3	アンテロ・リソーシズ	米国	エネルギー	1.2%
4	ダラー・ツリー	米国	一般消費財・サービス	1.2%
5	ベントス	米国	不動産	1.1%

米国の組入比率 : 83.8%

netWIN GSテクノロジー株式ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

ファンドの主な特色

- ① 主にテクノロジーの発展により恩恵を受ける米国企業の株式に投資します。
- ② 個別銘柄の分析を重視したボトムアップ手法により銘柄選択を行います。
- ③ Aコース(為替ヘッジあり)、Bコース(為替ヘッジなし)の選択が可能です。

基準価額・純資産総額の推移



※上記はnetWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース(為替ヘッジなし)の推移です。

組入れ上位銘柄

2022年3月末現在

	銘柄名	国	業種	比率
1	マイクロソフト	米国	情報技術	9.6%
2	アルファベット	米国	コミュニケーション・サービス	9.5%
3	アマゾン・ドット・コム	米国	一般消費財・サービス	8.1%
4	アップル	米国	情報技術	5.5%
5	アクセンチュア	米国	情報技術	3.1%

主に米国企業へ投資

ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド

ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型/1年決算型） / ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型/1年決算型）円コース 愛称 グロイン・マイルド/グロイン・マイルド1年

ファンドの主な特色

- ① 主に世界の高配当利回りの公益株に投資します。
- ② 特定の銘柄や国に集中せず、分散投資します。
- ③ 為替ヘッジを行うファンドと、為替ヘッジを行わないファンドがあります（4つのファンド間でスイッチング可能）。

基準価額・純資産総額の推移

(2005年2月28日(当初設定日)～2022年4月28日)



※上記はピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）の推移です。

組入れ上位銘柄

2022年3月末現在

	銘柄名	国	業種	比率
1	センプラ・エナジー	米国	総合公益事業	5.0%
2	ネクステラ・エナジー	米国	電力	4.6%
3	RWE	ドイツ	総合公益事業	4.5%
4	WEIエナジー・グループ	米国	総合公益事業	4.1%
5	ドミニオン・エナジー	米国	総合公益事業	4.0%

米国の組入比率 : 68.3%

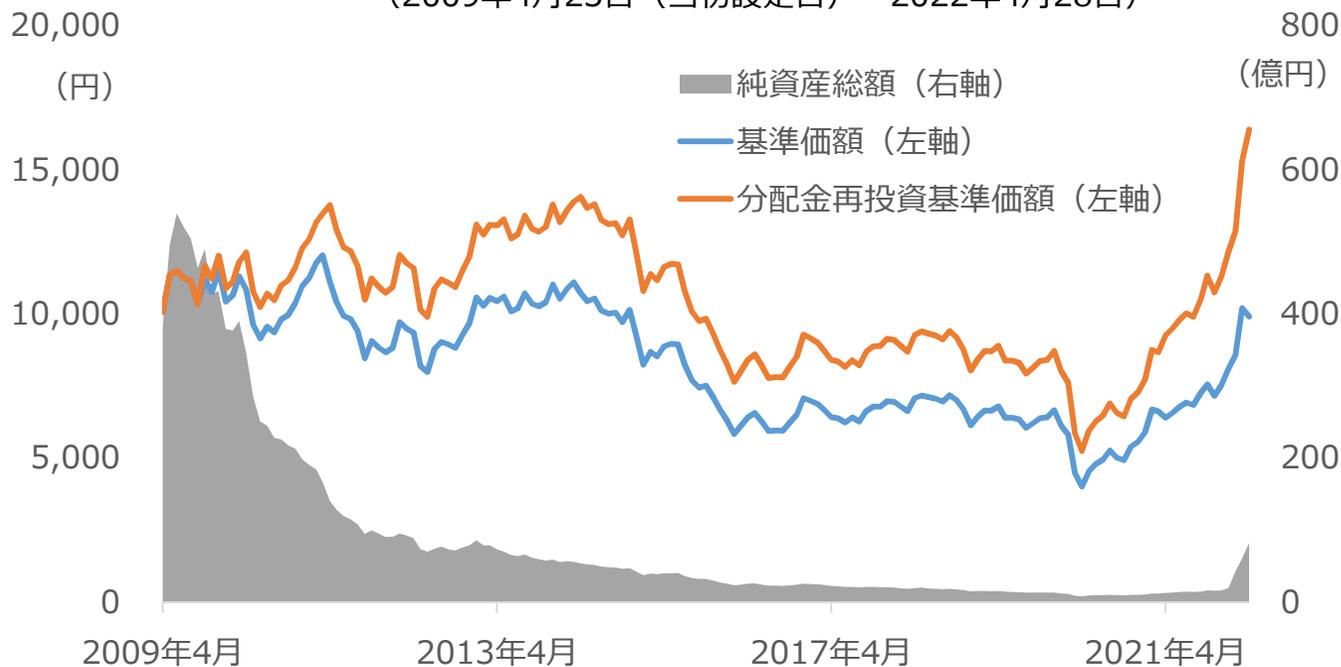
ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド

ファンドの主な特色

- ① コモディティ（商品先物取引等）に投資します。
- ② 世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すロジャーズ国際コモディティ指数®（「RICI®」）の動き（円換算）に概ね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

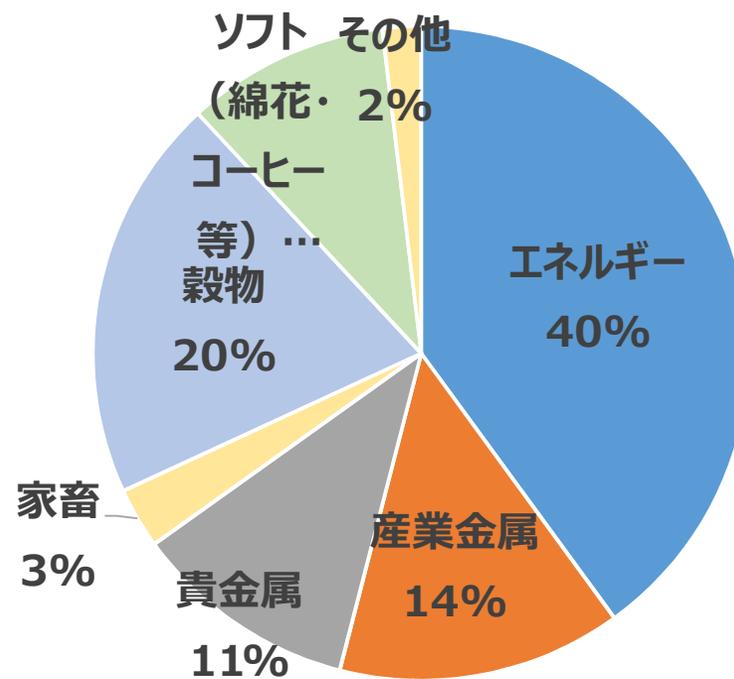
基準価額・純資産総額の推移

（2009年4月23日（当初設定日）～2022年4月28日）



RICI®構成比率※

2022年3月末現在



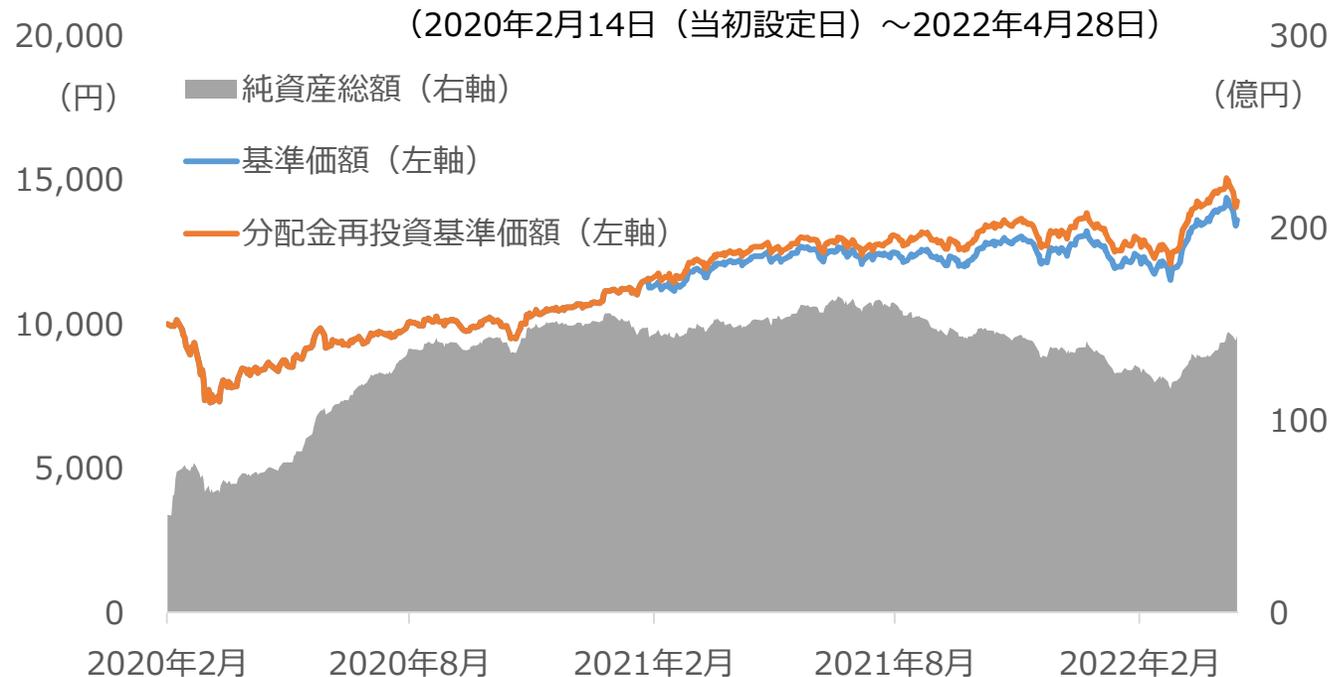
※当該期間中の主なRICI®の構成銘柄、構成比率を示したもので、当ファンドおよび「RICI® “ファンド クラスA」における実際の商品先物取引の構成が上記と一致することを保証するものではありません。また、RICI®の構成については、随時、銘柄の入替え、構成比率の見直しが行われます。

フード・イノベーション厳選株式ファンド（愛称）世界の食卓

ファンドの主な特色

- ① 主として食糧生産、食生活の変化を捉え高い成長が期待される企業の株式に厳選して投資します。
- ② 銘柄の選定にあたっては、企業の成長見通しや株価の割安度、ESG評価等の分析を行うとともに、「プラットフォーム」、「新技術提供企業」、「新市場開拓企業」のいずれかに該当する銘柄に着目します。

基準価額・純資産総額の推移



組入れ上位銘柄

2022年3月末現在

	銘柄名	国	業種	比率
1	ニュートリエン	カナダ	素材	4.2%
2	モザイク	米国	素材	4.2%
3	ディア	米国	資本財・サービス	4.1%
4	AGCO	米国	資本財・サービス	4.1%
5	ネスレ	スイス	生活必需品	4.0%

米国の組入比率 : 43.1%

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン

モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり） / （為替ヘッジなし） / 予想分配金提示型（為替ヘッジあり） / 予想分配金提示型（為替ヘッジなし）

ファンドの主な特色

- ① 世界各国の株式のうち、プレミアム企業の株式に投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。
- ② 銘柄の選定に際しては、長期保有を視野に、利益成長の持続可能性を多面的に分析します。
- ③ 決算頻度や為替ヘッジの有無の異なる、4本のファンドがあります。

基準価額・純資産総額の推移

（2012年2月17日（当初設定日）～2022年4月28日）



※上記はモルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジなし）の推移です。

組入れ上位銘柄

2022年3月末現在

	銘柄名	国	業種	比率
1	マイクロソフト	米国	情報技術	9.2%
2	フィリップ・モリス・インターナショナル	米国	生活必需品	8.0%
3	レキットベンキーザー・グループ	英国	生活必需品	6.0%
4	ビザ	米国	情報技術	5.6%
5	ダナハー	米国	ヘルスケア	5.0%

米国の組入比率：74.3%

投信フレックスプランのご紹介

投信フレックスプラン

購入時手数料を気にすることなく、
マーケット状況に応じて自由に
投資信託をお取引いただけます。

購入時の手数料が
何回でも無料

「残高フィー」料率は
最大年率0.99%(税込)

購入時手数料と
使い分けも可能

実際に利用されたお客さまの声

Voice1

他社では
聞いたことのない
画期的な
サービス!



Voice2

購入時の手数料を
気にしなくて
いいのが
良いですね。



Voice3

400超の
銘柄から選べる
使い勝手の良さを
気に入っている。

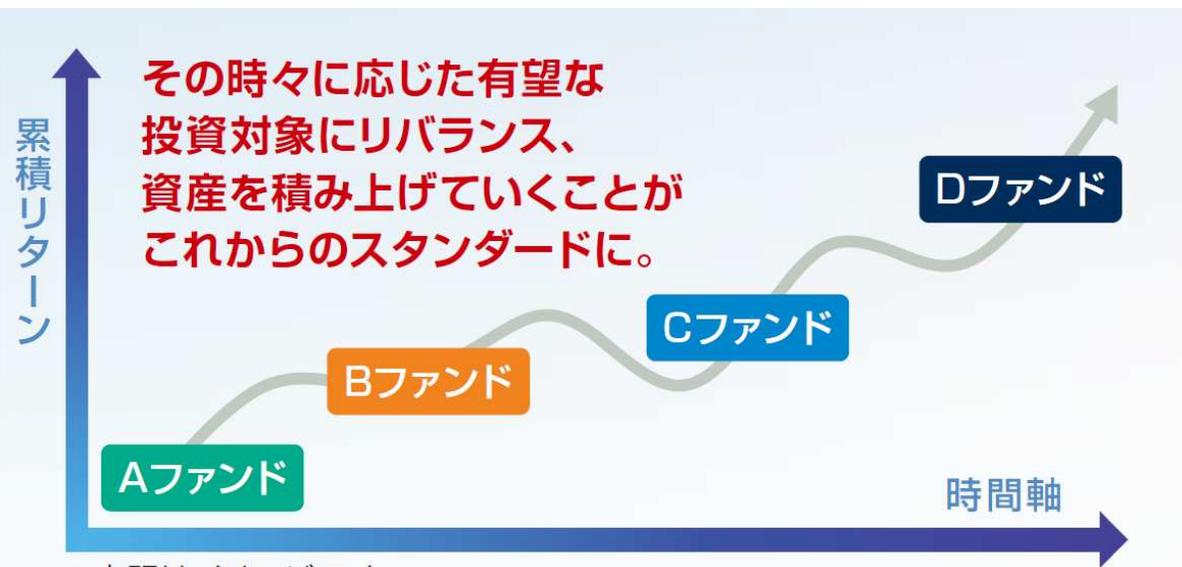


投信フレックスプランの特徴



市場急落時や、投資対象の運用実績が想定と異なっていた場合、何度でも柔軟に銘柄を入れ替えながら運用することが可能です。

投資対象は当社が定める400超の投資信託からお選びいただけます。



※上記はイメージです。

投資対象例



対象銘柄は当社お取扱窓口までお問い合わせください

- ◆ 投信フレックスプランは、購入時手数料を無料とする代わりに、ご購入された投資信託の評価額合計・保有期間に応じた「残高フィー」をお支払いいただく投資信託の手数料プランです。
- ◆ 当社指定の投資信託1,000万円以上のご購入からご利用いただけます。

【投資信託】お取引にあたってのリスクについて

当資料に掲載の投資信託にかかるリスクについて

当資料に掲載の投資信託は株式や債券など値動きのある有価証券（外貨建て資産には為替リスクもあります）に投資しますので基準価額は変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。各投資信託にかかるリスクおよび手数料等は、それぞれの投資信託により異なりますので、当該投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をよくお読みください。当資料に掲載の投資信託にかかる主なリスクについては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリー・リスク、集中投資リスク、商品先物取引による運用に伴うリスク等があります。その他のリスクおよび詳細については投資信託ごとに発行されている投資信託説明書（交付目論見書）に記載されておりますので、お申込みにあたっては、必ずその内容をご確認ください。

【収益分配金に関する留意事項】

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【投資信託】お取引にあたっての手数料等について

投資信託にかかる手数料等について

当社で投資信託を購入される場合、投信フレックスプランまたは購入時手数料よりご選択いただけます。

直接ご負担いただく費用

〈投信残高フィー（愛称：投信フレックスプラン）〉

投信残高フィーの手数料などの諸費用について

● 投資信託の購入時には、投資信託説明書（交付目論見書）および目論見書補完書面（投資信託）の記載に基づき「購入時手数料」をいただきます。● ただし、投信残高フィーの利用最低金額を満たすお客さまは、投資信託の購入時に投信残高フィーをご選択いただくことができます。● 投資信託の購入時に投信残高フィーをご選択いただいた場合は、「購入時手数料」を無料とします。● 投信残高フィーをご選択いただいた投資信託は、受渡日を基準とした残高の保有日ごとに「残高フィー」を計算します。● 「残高フィー」は、投信残高フィーをご選択いただいた投資信託の残高および保有日の基準価額を用いて計算した評価額に、「残高フィー」料率（年率）に基づいた1日当たりの料率を乗じて計算します。● 「残高フィー」は、半年間を計算期間とし、計算期間終了の翌月に合計して後払いにてお支払いいただきます。● 「残高フィー」には消費税が課税されます。● 投資信託によっては、解約時に信託財産留保額を直接的にご負担いただく場合があります。● 投資信託のご購入については、運用管理費用（信託報酬）やその他の費用・手数料を信託財産で間接的にご負担いただきます。● 「残高フィー」料率（年率）は、最大0.99%（税込）となります。● 投信残高フィーのご選択には、ご購入される投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）、目論見書補完書面（投資信託）に加え、投信残高フィーに関する契約締結前交付書面をご確認いただき、投資目的等により自己の責任においてご判断ください。投資信託説明書（交付目論見書）等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。● 当社が取扱う「残高フィー」は、金融商品取引法第28条第1項の規定に基づく第一種金融商品取引業の有価証券等管理業務の対価として受領します。

投信残高フィーご選択のリスクについて

● 投信残高フィーの対象となる残高を長期で保有した場合や残高の値上がりによっては、「購入時手数料」をご選択いただいた場合よりもご負担いただく手数料額が大きくなる場合があります。

【投資信託】お取引にあたっての手数料等について

「残高フィー」の税務上の取扱い

【個人のお客さまの場合】

● 投信残高フィーの対象となる残高の売却による所得は、税制上、上場株式等の譲渡に係る事業所得又は雑所得、譲渡所得のいずれかに該当すると考えられます。● 上記所得のいずれに該当するかは、取得から売却までの期間を通じた取引状況、売買頻度、数量等を総合的に勘案して判断することになります。● 投信残高フィーの対象となる残高の売却による所得が上場株式等の譲渡に係る事業所得又は雑所得に該当する場合、確定申告において、「残高フィー」は上場株式等の譲渡に係る事業所得又は雑所得の金額を計算する上で必要経費に算入されます。ただし、最終的な経費処理につきましては、所轄の税務署もしくは税理士等の専門家にご相談ください。● 投信残高フィーの対象となる残高の売却による所得は無条件に上場株式等の譲渡に係る事業所得又は雑所得に区分されるものではない為、最終的な所得区分についてはお客さまご自身でご判断いただき、確定申告する場合などの税制上のお取扱いについては、所轄の税務署もしくは税理士等の専門家にご相談ください。

【法人のお客さまの場合】

● 法人のお客さまよりお支払いいただく「残高フィー」は、法人税に係る所得の計算上、損金の額に算入されます。ただし、最終的な経費処理につきましては、所轄の税務署もしくは税理士等の専門家にご相談ください。

〈購入時手数料〉 ※当資料に掲載の投資信託の場合 ※大和証券でお申込みの場合

購入時手数料：申込金額に**3.3%（税込）**を上限とする率を乗じて得た額をご負担いただきます。

換金（解約）手数料：ありません。 / 信託財産留保額：ありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

※当資料に掲載の投資信託の場合

運用管理費用（信託報酬） ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に一定の料率を乗じて得た額。料率の上限は**年率2.09%（税込）**。

その他の費用・手数料 監査報酬、金融商品等の売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません）

※投資信託の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

詳しくは当社よりお渡しする各投資信託の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

【投資信託】当資料のお取扱いにおけるご注意

当資料内でご紹介したファンドの正式名称について

- ・ アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）／Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型／Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型
- ・ フィデリティ世界バリュー株式ファンド Aコース（年2回決算・為替ヘッジあり）／Bコース（年2回決算・為替ヘッジなし）／Cコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジあり）／Dコース（毎月決算・予想分配金提示型・為替ヘッジなし） 愛称：Value of Values
- ・ ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型/1年決算型）／ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型/1年決算型）円コース 愛称 グロイン・マイルド/グロイン・マイルド1年
- ・ バロン・グローバル・フューチャー戦略ファンド（資産成長型）／（予想分配金提示型）
- ・ netWIN GSテクノロジー株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）
- ・ ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド
- ・ サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型
- ・ フード・イノベーション厳選株式ファンド（愛称）世界の食卓
- ・ ダイワJ-REITオープン(毎月分配型)
- ・ アライアンス・バーンスタイン・世界SDGs株式ファンド（資産成長型）／（予想分配金提示型）
- ・ モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）／（為替ヘッジあり） 予想分配金提示型／（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型

当資料は大和証券株式会社が作成した販売用資料です。当資料の中で記載されている内容・数値等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また、掲載のデータが事実と異なっていたことにより、生じた損害等に対する一切の責任は負いかねます。当資料中における運用実績等は過去の実績および結果を示したものであり将来の成果を示唆、保証するものではありません。当社では、お客さまからお申し出いただいている投資方針に適した商品もしくは取引をご案内することを勧誘方針としておりますが、当資料に掲載の投資信託は現在のお客さまの投資方針に必ずしも適さない場合があります。このため、当該投資信託がお客さまの投資方針に適さない場合、そのリスクをご理解いただき、投資方針をご変更いただいた上で、お取引いただくこととなります。また、投資方針のご変更をご希望の場合におきましても、お客さまのご経験等、諸般の事情によりお受けできない場合もございますことを、あらかじめご了承ください。投資方針と各種金融商品の関係など、ご不明の点がございましたら、当社お取扱窓口までお問合せください。投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願いいたします。

商号等：大和証券株式会社 / 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

投信信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは・・・

大和証券

Daiwa Securities